Imagica Robot Holdings Inc.

NEWS RELEASE

各　位

平成 26 年 8 月 1 日

会　　社　　名　株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者の役職氏名　代 表 取 締 役 社 長　塚　田　眞　人
（コード番号：６８７９　東証第一部）
問 合 わ せ 先　取締役常務執行役員 経営管理本部担当　安　藤　　潤
Ｔ　Ｅ　Ｌ　０３－６７４１－５７５０

ロボット×イオンエンターテイメント　若手アニメ作家支援プロジェクト「HAG」
最終選考プレゼンテーション開催　＜入場無料＞

～「（映画館の）マナーCM」、「映画館にまつわるショートストーリー」の 2 部門～

当社子会社の株式会社ロボットは、イオンエンターテイメント株式会社と共同主催する若手アニメーション作家支援プロジェクト「HAG（ハンドメイド・アニメーション・グランプリ）」の、最終候補者8名による「HAG2014最終選考プレゼンテーション」を、横浜市共催により8月7日（木）横浜赤レンガ倉庫（赤レンガホール）にて開催いたします。

「（映画館の）マナーCM」、「映画館にまつわるショートストーリー」の2部門で、各候補者による作品のプレゼンテーションが行われ、ゲスト審査員に映画監督　本広克行さん、アニメーション・ディレクター　伊藤有壱さん、映像クリエイター/ディレクター　YKBXさん、横浜市文化観光局　中山こずゑ局長をお迎えし、厳正なる審査の上、受賞者を決定致します。
受賞者には最大300万円の制作費と各地のイオンシネマでの上映権が贈呈され、ロボットプロデュースの下、仕事としてアニメーション作品を制作することができます。

（添付資料　全 5 枚）
株式会社ロボット　ニュースリリース
『イオンエンターテイメントとアカデミー賞®受賞スタジオ ROBOT が主催！
若手アニメーション作家支援プロジェクト「HAG」 最終選考プレゼンテーション開催
～8名の若手作家が集結。最初のグランプリは誰の手に～』

以上



ニュースリリース

2014 年 7 月 31 日
株式会社ロボット

イオンエンターテイメントとアカデミー賞®受賞スタジオ ROBOT が主催！

若手アニメーション作家支援プロジェクト「HAG」

最終選考プレゼンテーション開催

～8名の若手作家が集結。最初のグランプリは誰の手に～

アカデミー賞短編アニメ賞受賞『つみきのいえ』を世に送り出した株式会社ロボット（以下、ROBOT）は、イオンエンターテイメント株式会社（以下、イオンエンターテイメント）と共に、若手アニメーション作家支援プロジェクト「HAG（ハンドメイド・アニメーション・グランプリ）」最終候補者 8 名による「HAG2014 最終選考プレゼンテーション」を、横浜市共催により 8 月 7 日（木）横浜赤レンガ倉庫にて開催いたします。

「HAG」とは、ビジネス化の機会に乏しい日本のショートアニメーション界の現状を踏まえ、若手アニメーターを育成・支援するためイオンエンターテイメントと ROBOT が協同で、2013 年 12 月に発足したプロジェクトです。オリジナルショートアニメーション作品の企画を募集してコンテストを行い、受賞者には、最大 300 万円の制作費を贈呈するとともに、完成作を各地のイオンシネマで上映することで、作品の制作・発表とビジネス化の機会を提供します。イオンエンターテイメントと ROBOT は、アニメーション文化とコンテンツ産業発展の一助となるよう、本企画に取り組んでまいります。

当日は各候補者による作品のプレゼンテーションが行われ、ゲスト審査員に映画監督　本広克行さん、アニメーション・ディレクター　伊藤有壱さん、映像クリエイター/ディレクター　YKBX さん、横浜市文化観光局　中山こずゑ局長をお迎えし、厳正なる審査の上、受賞者を決定致します。

＜最終選考プレゼンテーション　実施概要＞

イベント名	HAG 2014 最終選考プレゼンテーション
日　時	2014 年 8 月 7 日（木） 13:30～17:00　受付開始 13:00
会　場	赤レンガホール（横浜赤レンガ倉庫 1 号館 3 階） 横浜市中区新港一丁目 1 番
タイムスケジュール	13:00～ 受付開始 13:30～ オープニング・関係者挨拶 13:45～ プレゼンテーション（候補者 8 名）各 5 分、質疑応答 4 分 15:20～ 審査 / 審査中、展示スペースにて、候補者と関係者の交流を予定 16:10～ 最終発表
主　催	イオンエンターテイメント株式会社、株式会社ロボット
共　催	横浜市文化観光局（東アジア文化都市 2014 横浜パートナー事業）
協　賛	ジェットスターグループ

若手アニメーション作家支援プロジェクト
HAG
Handmade Animation Grand Prix
ハンドメイド・アニメーション・グランプリ

＜各賞の詳細＞

賞名	制作物	秒数	上映期間/場所
イオン関連			
イオンエンターテイメント賞 （マナーCMグランプリ）	映画館のマナーCM	90秒	2015年1月より1年間　全国イオンシネマ
イオングループ賞 （ショートストーリーグランプリ）	映画館にまつわるショートストーリー	調整中	2015年内 4週間 期間未定　全国イオンシネマ
横浜市賞・企業賞			
横浜市賞	横浜市プロモーションムービー	30秒	2015年2月～4月 （12週間）　首都圏 26館 イオンシネマ
ジェットスターグループ賞	オリジナル企業CM	30秒	2015年内 4週間 期間未定　全国イオンシネマ

＜ゲスト審査員プロフィール＞



映画監督
本広　克行
（もとひろ　かつゆき）

2003 年公開の『踊る大捜査線　THE MOVIE 2　レインボーブリッジを封鎖せよ!』では、日本映画（実写）興行収入記録歴代一位の座を獲得。『交渉人　真下正義』、『UDON』等、数々の作品を手掛ける。



アニメーションディレクター
伊藤　有壱
（いとう　ゆういち）

クレイアニメや CG アニメで知られ、1998 年横浜に(有)アイトゥーンを設立し、3DCG、SFX、キャラクターデザイン等を手掛ける。『HARBOR TALE』が第 52 回 ZLIN FILM FESTIVAL　アニメーション部門最優秀賞・観客賞を受賞。現在は東京藝術大学教授も務める。



映像クリエイター/
ディレクター
YKBX
（ワイケービーエックス）

各種映像作品のディレクションやグラフィックデザインなどを手掛け、国内外の映画祭などで高く評価される。2013 年 5 月に渋谷オーチャードホールで行われた初音ミク・ボーカロイド・オペラ『THE　END』では共同演出・映像ディレクター・全てのビジュアルディレクションを務め、2013 年 11 月にパリ・シャトレ座での海外公演も成功を収めている。



横浜市
文化観光局長
中山　こずゑ
（なかやま　こずえ）

1982 年、日産自動車株式会社に入社。企画統括部長、ブランドマネージメントオフィス室長、ブランドコーディネーションディビジョン副本部長を歴任。
その後、2011 年横浜市文化観光局横浜魅力づくり室長を経て、2012 年より現職。

＜最終候補者プロフィール＞※各 50 音順

◆『マナーCM』部門

奥田　昌輝（おくだ　まさき）

1985 年横浜市生まれ。2009 年多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科卒業。2011 年東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻修士課程修了。多摩美術大学在学中にアニメーション制作を始め、東京藝術大学入学後制作した「くちゃお」がアニマドリード（スペイン）の学生部門グランプリ、ファントーシュ（スイス）の新人賞を受賞した他、ベルリン国際映画祭ジェネレーション部門に入選するなど、国内外の映画祭での上映多数。現在、フリーランスのアニメーション作家、イラストレーターとして活動しており、映画のタイトルアニメーションや教育番組のアニメーションなどを手掛けている。

澤井 邦男（さわい くにお）/モンブラン・ピクチャーズ

1986 年東京生まれ。アニメーター。多摩美術大学に進学し、グラフィックデザインを専攻。大学在学中にアニメーション作品の制作を始める。同大学大学院卒業後、福岡の映像制作会社モンブラン・ピクチャーズに入社。
長編 3DCG アニメーション映画の制作やテレビ CM などの制作に携わる。

鈴木 剛（すずき つよし）

愛知県生まれ。幼少から映画に親しみ、高校時代には地元のミニシアターで 8mm 映画機材を借り、同級生と映画を制作する。武蔵野美術大学で 3DCG アニメーションを学び、特にカメラワークにこだわった作品を制作した。
IAMAS に進学、卒業後も研究員として地理情報をベースにした様々な VR コンテンツの制作に従事する。プロジェクションマッピングや kinect,oculs lift などのデバイスを用いたコンテンツにも 3D 演出で参加する。現在は専門学校で講師をしながらフリーで活動中。昔からのショートフィルムへの情熱が再燃している。尊敬する映像作家はピエトロ・ジェルミ。

なぽちかはるこ

1986 年生まれ。大阪大学外国語学部ハンガリー語専攻卒業後、イラストレーターとして白水社『ニューエクスプレスハンガリー語』『イタリア語発音トレーニング』等の教材イラストやイベントポスターを描く。ハンガリーのアニメーションに魅了されて留学し、ケチケメートスタジオでドローイングアニメーションを学んだ。「なぽちか」は当地のあだ名。ハンガリー語で「ちいさなお日さま」を表す。紙の手触りが好きでストップモーションに興味を抱き、現在独学で勉強中。初のコマーシャル作品『コルヴィン・シネマ』はブダペストにある同館で 2012 年 3 月から上映された。

◆『映画館にまつわるショートストーリー』部門

古山俊輔（こやま しゅんすけ）

広島県出身。広島市立大学大学院芸術学研究科修了。アートアニメーションに出会い、映像の美しさ動きに感銘しアニメーターとなる。大学在学中に世界のアニメーションに触れるため渡英。2年間のフリーランスアニメーターを経て再び渡英。英国にてモンティ・パイソン短編アニメーション映画にストップモーションアニメーターとして参加。帰国後、アニメーション・ディレクターとして仕事のかたわら個人作品も制作。自分が見たい風景や空想を映像化し、作品を制作している。

松浦直紀（まつうら なおき）

東京都生まれ、横浜市在住。武蔵野美術大学映像学科卒業。現在は、フリーランスのディレクターとして活動。映画やアニメーションの企画・制作、ゲームのグラフィック制作、CM や企業 VP 等の制作を行いつつ、個人作家としても活動中。
作品履歴：「魚たちへ」「流」「月たちの朝」「ヒトしずく」

宮嶋龍太郎（みやじま りょうたろう）

1989 年東京生まれ。1 歳より画家の両親と共にバリ島へ移住。14 歳より映画『男はつらいよ』のファンサイトにてアニメーションを担当、160 万アクセスを突破。2011 年東京藝術大学美術学部先端芸術表現科入学。2012 年アニメーション「降体確率」を GTS(藝大・台東・墨田観光アートプロジェクト)にて上映。2013 年 3 月グラパックジャパン「第 2 回 Wedys デザインコンペ」大賞受賞。2013 年 11 月アニメーション「青い島」を BankART 1929(横浜市)にて上映。2014 年特産の醤油を題材とした「樽の世界」をギャラリーガレリア(兵庫県龍野市)にて上映。

若井 麻奈美（わかい まなみ）

1989 年 神奈川県生まれ。東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻修了。
2013 年に「コーポにちにち草のくらし」で沖縄国際映画祭クリエーターズファクトリーにて特別賞、TBS DegiCon6 にて優秀賞、韓国の PISAF にて韓国漫画アニメーション学会長賞などを受賞。2013 年より中内友紀恵、いよりさきとともに ANIME SAKKA ZAKKA の企画・運営も行う。

参考資料A

＜会場地図＞



【交通アクセス】
JR・市営地下鉄
「桜木町駅」より汽車道経由で徒歩約 15 分

JR・市営地下鉄
「関内駅」より徒歩約 15 分

みなとみらい線
「馬車道駅」または「日本大通り駅」より
徒歩約 6 分
「みなとみらい駅」より
徒歩約 12 分

参考資料B

【HAGについて】



若手アニメーション作家支援プロジェクト
HAG
Handmade Animation Grand Prix
ハンドメイド・アニメーション・グランプリ

HAGとは Handmade Animation Grand Prix の略。イオンエンターテイメントと ROBOT が共同主催する、若手アニメーション作家、育成・支援プロジェクトです。このグランプリでは、『（映画館の）マナーCM』『映画館にまつわるショートストーリー』の2部門でオリジナルショートアニメーション企画を募集。受賞者の方々には、制作費として賞金と各地のイオンシネマでの上映権が贈呈され、ROBOT プロデュースの下、仕事としてアニメーション作品制作を行っていただきます。ビジネス化の機会に乏しい日本のショートアニメーション界の現状を踏まえ、グランプリの開催を通じ、作品の制作・発表や企業とのマッチングによるビジネスチャンスの創出など、各作家が飛躍できる環境を HAG は提供していきます。

【HAG 関連 Web サイト】
◇HAG Facebook ページ
https://www.facebook.com/pages/HAG/509746765821859

参考資料 C

【企業情報について】

◆ イオンエンターテイメント株式会社 概要

全国にイオンシネマ 78 劇場を展開するイオンエンターテイメントは、映画興行にとどまらず新しい事業に挑戦し、様々なエンターテイメントのプラットフォームとして夢のある未来、豊かな地域文化の発展に貢献します。

代 表 者 名　：代表取締役社長　牧　和男

本社所在地　：東京都港区台場二丁目 3 番 1 号　トレードピアお台場 10F

資　本　金　：10 億円

事 業 内 容　：マルチプレックス方式による映画、演劇、音楽その他各種イベントの興行、映画館に付属する各種遊戯施設、飲食店、売店などの営業等

企 業 サイト　：http://www.aeoncinema.com/

◆ 株式会社ロボット 概要

1986 年設立。テレビ CM、映画、アニメーション、ドラマ、Web サイト、グラフィックデザインなど、幅広い分野のエンタテインメント・コンテンツを手がける映像制作会社。代表作として『ALWAYS 三丁目の夕日』シリーズ、第 81 回米国アカデミー賞受賞作『つみきのいえ』などがある。

代 表 者 名　：代表取締役社長 加太 孝明

本社所在地　：東京都渋谷区恵比寿南三丁目 9 番 7 号

資　本　金　：1 億円

事 業 内 容　：テレビ CM、劇場映画、アニメーション、CG、テレビ番組映像物、グラフィックデザインの企画・制作。ウェブサイトの企画・制作・運営、キャラクターの企画・開発・デザイン、その他広告及び映像物の企画・制作に関する業務全般

企 業 サイト　：http://www.robot.co.jp/

お問い合わせ先

◆本イベントへの見学／参加ご希望の方

株式会社ロボット 若手アニメーション作家支援プロジェクト事務局　handmade@robot.co.jp

◆本ニュースリリース/取材に関するお問い合わせの方

株式会社ロボット　広報担当：中上川　TEL :03-3760-1064　press@robot.co.jp